

2018 年 9 月 21 日

2 型糖尿病治療剤「メトアナ[®]配合錠」の 製造販売承認取得のお知らせ

株式会社三和化学研究所（本社／名古屋市、代表取締役社長／秦 克美、スズケングループ）は、選択的 DPP-4 阻害剤「スイニー[®]錠（一般名：アナグリプチン、以下「スイニー」という）」とメトホルミン塩酸塩（以下「メトホルミン」という）の配合剤である 2 型糖尿病治療剤「メトアナ[®]配合錠」（以下「本配合剤」という）につきまして、2018 年 9 月 21 日に、厚生労働省より製造販売承認を取得しましたのでお知らせいたします。

当社が創製したスイニーは、食事の際に消化管から分泌されるホルモン GLP-1（グルカゴン様ペプチド-1）及び GIP（グルコース依存性インスリン分泌刺激ポリペプチド）を分解する酵素である DPP-4 を選択的に阻害することで、GLP-1 と GIP の両方の作用を増強し、これらのホルモンの血糖依存的なインスリン分泌促進作用、グルカゴン分泌抑制作用等によって血糖降下作用を発揮する薬剤です。

一方、メトホルミンは、ビグアナイド系の薬剤であり、肝臓での糖新生抑制、末梢組織での糖取り込み促進等の様々な膜外作用により血糖を低下させる薬剤です。

臨床試験では、スイニーまたはメトホルミンいずれかの単剤による治療で十分な効果が得られない 2 型糖尿病患者において、両剤併用の有効性及び安全性が確認されました。

本配合剤はスイニーとメトホルミンそれぞれの異なる作用機序を併せ持つ薬剤であり、2 種類の薬剤を 1 剤にすることで患者さんの服薬アドヒアランスを向上して、より良好な血糖コントロールを得られることが期待されます。

スイニーとメトホルミンの併用による治療で血糖コントロールが安定している 2 型糖尿病患者については、本配合剤をご使用いただくことで服薬錠数を低減させることができます。

スイニーまたはメトホルミンいずれかの単剤による治療で血糖コントロールが不十分な 2 型糖尿病患者については、本配合剤をご使用いただくことで、服薬錠数を増加させることなく血糖コントロール改善効果を得ることができます。

当社は、「人にやさしい“くすり”を世界の人びとに」の企業理念のもと、糖尿病領域・腎疾患領域を中核とし、アンメット・メディカル・ニーズ（Unmet Medical Needs）を満たす医薬品の開発に積極的に取り組んでいます。

<メトアナ®配合錠の概要>

販 売 名	メトアナ®配合錠 LD メトアナ®配合錠 HD
一 般 名	アナグリプチン/メトホルミン塩酸塩
剤形・含量	[メトアナ®配合錠 LD] 1錠中にアナグリプチン 100mg 及び「日局」メトホルミン塩酸塩 250mg を含有するフィルムコーティング錠 [メトアナ®配合錠 HD] 1錠中にアナグリプチン 100mg 及び「日局」メトホルミン塩酸塩 500mg を含有するフィルムコーティング錠
効能・効果	2型糖尿病 ただし、アナグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る
用法・用量	通常、成人には1回1錠（アナグリプチン/メトホルミン塩酸塩として 100mg/250mg 又は 100mg/500mg）を1日2回朝夕に経口投与する。

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社三和化学研究所 経営企画部 CSR 広報グループ TEL052-951-8130